

死因究明に資する死亡時画像診断の活用に関する検討会報告書
事項立て項目（案）

1. はじめに

2. 現状

3. 死亡時画像診断の意義

- (1) 有用性と限界
- (2) 対象者
- (3) 位置付け
- (4) 活用

4. 実施体制等の整備について

- (1) 施設・設備の要件
- (2) 撮影や読影を行う者の人的要件等
- (3) 医療機関内の連携体制
- (4) 医療機関外の連携体制
- (5) 全国的な体制に向けての考え方
- (6) 専門家の育成

5. その他

- (1) 死亡時画像診断の資料の保存と情報公開
- (2) ご遺族への説明
- (3) 死亡時画像診断にかかる費用負担のあり方
- (4) その他

4. おわりに